

令和6年度 讃岐民芸館 新春企画展

民芸で彩られた暮らしの空間

—春夏秋冬の粹—

旅先で買った陶器の器、愛らしい表情の郷土玩具など、各家庭には、一つや二つ、「民芸」と呼ばれる品々が使用されていたり、飾られていると思います。あまりにも普段の生活に溶け込んでいるため、「民芸」だと意識することはないかもしれませんが、まさにそれが「民芸」である所以です。

人々の生活に寄り添い、自らを主張することなく、けれどもよく見ると作り手の真摯さや、機能美などが見て取れるのが「民芸」です。

今展は、春夏秋冬の日々の暮らしの中での「民芸」の魅了を再発見する企画です。皆様がかつて「民芸」を買い求めた時に感じたささやかな喜びや懐かしい出来事などを思い出しながら、「民芸」がある潤いのある暮らしを感じていただければと思います。



◆開催概要◆

- 【会場】 特別名勝 栗林公園 讃岐民芸館（古民芸館）
【期間】 令和6年 12月 20日（金）～令和7年 3月 9日（日）
【料金】 観覧無料 ※ただし栗林公園入園料が必要